報告・その他 ■■■■■■■■■■■■■■

部　会　報　告

1　平成 25 年度秋季研究大会

標記の大会は，平成 25 年 11 月 19 日 (火) に幕張総合高等学校を会場として開催されました。当日の主な日程，内容は次のとおりです。

＜日程＞

9:45	～	10:05	開会・挨拶等
10:10	～	11:15	研究発表①②
11:15	～	11:35	連 絡・移 動
11:35	～	12:25	公 開 授 業
13:25	～	14:30	研究発表③④
14:40	～	16:10	講　　演
16:10	～	16:30	研 究 協 議

＜内容＞

(1) 研究発表

① 「平成 25 年度計算力テストの実施結果について」
安房高等学校　粕谷 真由美 先生

② 「わかりやすい授業から一歩進めるための取組－効果的な問題演習の方法を探る－」
県立柏高等学校　横田 重幸 先生

③ 「基礎基本の定着を図るための工夫～プリント等を活用した授業～」
沼南高等学校　豊島 利文 先生

④ 「平成 25 年度大学の入試問題に関する研究」
成田北高等学校　和田 匡史 先生

(2) 講演

「数学リテラシーから見た新学習指導要領－高校数学は何を目指し，どう変わらなければならないのか？ －」
椙山女学園大学教育学部教授
(名古屋大学名誉教授)　浪川 幸彦 先生

講演の概要（浪川先生の言葉より）

新学習指導要領が高校でも全面実施された。高校数学は内容的にも方法的にも大きな転換を迫られている。この変化を「数学リテラシー」の観点から統一的に見たい。具体的には，数学を思考・コミュニケーションのための言語と見ること，学習者すべてが市民的教養を身に付けるのが目標との認識を踏まえて今回の改訂があったこと等をお話しいただき，実施後の現状について御一緒に考えたい。

2　平成 26 年度総会並びに春季研究大会

標記の大会は，平成 26 年 6 月 17 日 (火) に柏中央高等学校を会場として開催されました。当日の主な日程，内容は次のとおりです。

＜日程＞

9:45	～	10:35	公 開 授 業
10:45	～	11:50	総　会　等
12:50	～	13:50	研 究 発 表
14:00	～	15:30	講　　演
15:30	～	16:00	研 究 協 議

＜内容＞

(1) 研究発表

① 「平成 26 年度大学入試センター試験 (数学) のアンケート調査結果について」
沼南高等学校　加藤 純一 先生
柏の葉高等学校　安田 学 先生

② 「学び直しによる基礎学力の向上」
県立千葉高等学校　伊藤 幸雄 先生

(2) 講演

「高校生に数学研究を助言しています
－私自身も成長しました－」
学習院大学名誉教授　飯高 茂 先生

講演の概要（飯高先生の言葉より）

きわめて最近のことであるが，高校生が自ら科学や数学研究を積極的に行うことがいくつかの公立校，私立校で試みられるようになった。これは驚くべき事象である。

私は平成 25 年度から都内の私立高校に毎月曜日に日参して裏方として高校生に接し，数学研究の助言指導をしている。その数学的な内容は，雑誌「現代数学」に「数学の研究を始めよう」というタイトルで毎月連載紹介している。

講演ではその助言の実際状況を詳しく紹介し，新しい数学教育の展開の例を提示したい。

3　部会長に弓削直樹先生，副部会長に齋藤茂先生と三木千恵子先生が就任

今年度総会において，部会長に弓削直樹先生 (佐原白楊高等学校長) が，副部会長に齋藤茂先生 (磯辺高等学校長) と三木千恵子先生 (市立千葉高等学校長) が就任されました。